日本の自然・防災

名前

問1　日本の気候区分のうち、夏は南東からの季節風の影響で降水量が多くなり、冬は晴天の日が多くて乾燥する特徴を持つ気候について、その主な要因として最も適切な説明はどれですか。（2019年 高知県公立入試 類似）

1. 一年中吹く偏西風が、季節を問わず太平洋側から湿った空気を送り込むため
2. 夏に大陸から吹く乾いた季節風が、日本の南海上で大量の水分を吸収するため
3. 冬に日本海から吹く湿った季節風が、山脈を越えて湿った空気をそのまま運ぶため
4. 夏に太平洋から吹く湿った季節風が、中央の山脈にぶつかることで雨をもたらすため

問2　三重県の志摩半島や岩手県の三陸海岸などで見られる、山地の谷が沈んだり海面が上昇したりすることによって、岬と湾が複雑に入り組んだ形になった海岸を何というか。（2016年 山口県公立入試 類似）

1. 砂州
2. リアス海岸
3. 三角州
4. カルデラ

問3　都市の景観を保全したり、災害時の電柱倒壊による道路の寸断を防ぐ防災機能を向上させたりする目的で、電線を地中に埋設して地上から電柱をなくす都市整備の手法を何といいますか。（2026年 長野県公立入試 類似）

1. 再開発
2. 景観条例
3. 土地区画整理
4. 無電柱化

問4　小笠原諸島の自然環境と、そこでの人々の生活や地理的条件について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 山梨県公立入試 類似）

1. 大陸と地続きであった時代に渡ってきた大型の哺乳類が、現在も野生状態で数多く生息している。
2. 東京都に属しているが、緯度が非常に高いため、冬には流氷が接岸するなどの寒冷な気候が特徴である。
3. 気候は一年を通じて温暖な亜熱帯に属しており、独自の進化を遂げた動植物を保護するための取り組みが行われている。
4. 落葉広葉樹であるブナの林が島全体を覆っており、秋には紅葉を楽しむ観光客が多く訪れる。

問5　日本の気候は、季節によって吹く向きが逆になる風の影響を強く受けています。夏には太平洋側から湿った空気を運び、冬にはユーラシア大陸側から吹き込んで四季の変化をもたらす、この風の名称を答えなさい。（2026年 山形県公立入試 類似）

1. 貿易風
2. 海陸風
3. 季節風
4. 偏西風

問6　山地から平地へと川が流れ出る場所に土砂が堆積してできた扇状地では、その土地の性質を反映した利用がなされています。扇状地の多くが、水田よりも果樹園や畑として利用されてきた理由を、堆積した土砂の性質に着目して説明したものを選びなさい。（2025年 大阪府公立入試 類似）

1. 周囲の地形に比べて標高が低く、冷たい水が溜まりやすいから
2. 土砂の隙間が大きく水はけが良いため、水を溜めておくのが難しいから
3. 堆積した土砂が細かく固まっているため、根が深く張りやすいから
4. 土砂に肥料分が多く含まれており、果実の糖度を高めるから

問7　日本の地熱発電の背景や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 茨城県公立入試 類似）

1. 二酸化炭素を大量に排出する石炭を燃料とするため、環境保護の観点から国立公園内への設置は厳しく制限されている。
2. 送電時の電力ロスを抑えるため、電力消費の多い東京や大阪などの大都市近郊にある火山帯に集中的に建設されている。
3. 太陽光発電と同様に日照時間に影響を受けやすいため、梅雨の時期や冬には発電量が著しく低下する特性がある。
4. 天候に左右されず安定した発電が可能であり、火山が集中する東北地方や九州地方に発電所が多く分布している。

問8　瀬戸内海沿岸の地域で見られる「瀬戸内の気候」について、年間を通じて降水量が少なくなる理由を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 北西の季節風が中国山地に、南東の季節風が四国山地にさえぎられ、湿った空気が流れ込みにくいため。
2. 標高の高い盆地に位置しており、周囲を高い山々に囲まれているため、雲が発生しにくい上昇気流が起こるため。
3. 日本海から吹く湿った季節風が中国山地を越える際、大量の雪を降らせた後の乾燥した空気が流れ込むため。
4. 黒潮（日本海流）の影響を強く受ける一方で、夏に太平洋からの湿った季節風が直接吹き込まない地形であるため。

問9　九州地方の阿蘇山周辺で見られる、火山の噴火によって地下のマグマが大量に放出された後、地表面が陥没して形成された巨大なくぼ地を何と呼びますか。（2023年 徳島県公立入試 類似）

1. 扇状地
2. カルデラ
3. シラス台地
4. 盆地

問10　太平洋沿岸を流れる日本海流（黒潮）の影響を受けている地域では、その気候特性を活かした農業が盛んです。この海流がもたらす影響と産業の様子を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

1. 冬でも気温が温暖に保たれるため、高知県や静岡県などで果樹栽培や野菜の促成栽培が行われている。
2. 北からの冷たい海水を運んでくるため、夏でも涼しく、北海道を中心に大規模な畑作が行われている。
3. 日本海側へ流れ込むことで冬の降雪量を増やし、新潟県などで稲作が盛んになる要因となっている。
4. 海流の影響で夏に「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹き、東北地方の稲作に冷害をもたらしている。

問11　兵庫県や香川県などの瀬戸内周辺の地域では、ため池の数が1万か所を超えるなど、全国的に見ても非常に多く設置されています。これらの地域でため池が多く作られた要因となる、この地域の地形や気候の特徴を説明したものとして正しいものを選びなさい。（2017年 広島県公立入試 類似）

1. 冬の季節風が山を越えて吹き下ろす際に乾燥する「フェーン現象」が一年中発生し、土地が乾燥しやすいため。
2. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風による湿った空気がさえぎられ、年間降水量が少なくなるから。
3. 火山灰が積み重なったシラス台地が広がっており、地面に水がしみ込みやすく川が干上がりやすいため。
4. 平野部が少なく地殻変動が激しいため、大きな河川の流れが不安定で、水をせき止めておく必要があるから。

問12　火山活動に伴って形成される「カルデラ」と呼ばれる地形の説明として、その成り立ちを正しく述べたものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 氷河によって削られた深い谷に海水が入り込み、複雑に入り組んだ入江が続く海岸地形
2. 火山の噴火によってマグマが噴出した後、地下の空洞が陥没したり爆発で削られたりしてできた大規模なくぼ地
3. 河川が山地から平野に出る場所に、上流から運ばれてきた砂利や砂が扇状に堆積してできた地形
4. 火山灰が風に運ばれ、広範囲にわたって厚く降り積もることで形成された台地

問13　九州地方の阿蘇山周辺など、火山の分布が見られる地域において、大規模な噴火の後に山体の中央部が陥没することで形成された、巨大な円形や楕円形のくぼ地を何と呼びますか。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. カルデラ
2. 盆地
3. 扇状地
4. シラス台地